

質問 3 市町村職員研修全般に対する意見等について

市町村職員研修全般に対するご意見、ご要望、ご提案などをお聞かせください。(質問1～2を除く)

| |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ○受講決定者数、開催回数等に関する意見、要望、提案 |
| 例年、推薦人数が多い研修は、開催回数を増やして欲しいです。 |
| 専門実務研修については、専門的な知識を深めるためのツールの一つとなっています。しかし、応募者多数のため抽選から漏れた場合は参加できなくなり、必要な時期に必要な知識を身につけることができなくなる恐れがあるため、希望者全員が受講できるよう配慮をいただきたいです。 |
| コロナ感染防止を理由とした見送りの場合には、次年度優先などの救済的措置を講じていただきたく、よろしくお願いたします。 |
| 受講希望者全員が受講できるようにしていただければ幸いです(特に専門実務研修関係)。 |
| オンラインでの開催内容については受講者数を増やしてほしい。 |
| 行政法について、ここ数年は毎年1回、9月の実施となっていますが、できれば回数を増やしたり時期を変えていただければと思います。 |
| 研修受講見送りとなることがよくあることから、推薦者の多い研修の開催回数を再考願いたい。 |
| ○開始時間等に関する意見、要望、提案 |
| カリキュラム上難しいとは思いますが、9時30分からの開始にあわせた出張命令とすると、本市の旅費規程上、前泊を伴う出張となる。多くの職員を参加させたいが旅費の負担が大きく、開始時間を1時間後ろ倒していただけたら、前泊とならず、より多くの職員を参加させられるという実態がある。 |
| ○オンライン等の研修に関する意見、要望、提案 |
| コロナ状況が落ち着くことにより、オンラインから対面へ戻る動きもあると思いますが、オンラインでのニーズは一定程度あると思いますので、次年度以降も対面とオンラインの両方を実施していただければ幸いです。 |
| オンラインでの開催内容については受講者数を増やしてほしい。 |
| オンライン研修を受講する際、PC1台で複数人の受講を可能にしてほしい。 |
| コロナ収束後も、ワーク型やプレゼンなどの研修は対面で受講し、座学による研修はオンラインで受講など、より効率的な方法で受講ができればよいのではと考えます。特に座学はオンラインであればより受講しやすくなると考えます。 |
| 説明中心の研修会についてはオンラインでの開催でも良いかと思えます。 |
| 対面、オンライン研修の選択ができれば(経費等の問題はありますが)育児のために宿泊が困難なケースもあることから、選択性があると助かります。 |
| ○研修内容等に関する意見、要望、提案 |
| データ分析やデジタル化などの研修は、今後も需要が多いものと思えますので、道との合同研修に加え、新たな研修として実施していただければ幸いです。 |
| 防災・減災に関する研修を受講させたいが、なかなか研修項目も少ないのでバリエーションを増やしていただき、年1回はいずれかの研修が開催されることを希望します。 |
| ゼロカーボンについても色々な角度の研修があると興味のある職員も出てくるかと思えます。 |
| 職員が自己のストレスを分析し、対応できるようになる研修が多くあればよいと思えます。 |
| 当町では、人材育成を踏まえた研修が最も重要であると考えております。今年度、係長職を対象とした「コーチング研修」を実施し、次年度以降は管理職を対象に実施する予定です。組織的にコーチングが浸透すれば、良いと感じています。他市町村の職員と「人材育成」について、議論できる研修があれば、ぜひ職員へ受講を案内したいと思います。 |
| 働きやすい環境・職員一人一人の能力形成に繋がる研修を期待します。 |
| メンタルヘルス対策に苦慮しております。これに関しては本人のレジリエンスやストレスマネジメント、上司や周囲にあってはコーチングやコミュニケーションの研修による解決策が検討されますが、個々に受講するには難しさがあり、何か良い方法があればと思います悩んでいます。 |
| ○その他の意見、要望、提案 |
| 推薦書内の勤続年数や現階級在年数、現職経験欄の入力が面倒です。採用と発令のみだと助かります。 |
| 研修案内の際に「研修の詳細はホームページを確認」とありますが、都度の案内メールに個々の詳細案内を添付されると助かります。 |